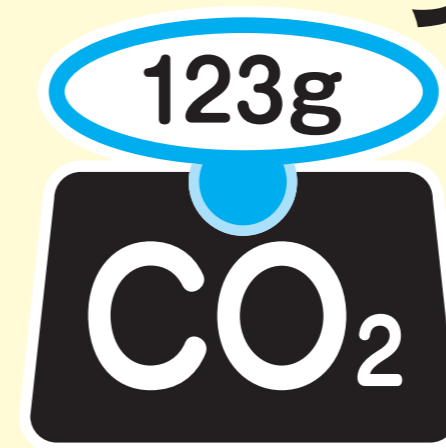




カーボンフットプリント

製品のCO₂を
見える化する
カーボンフットプリント
って何？

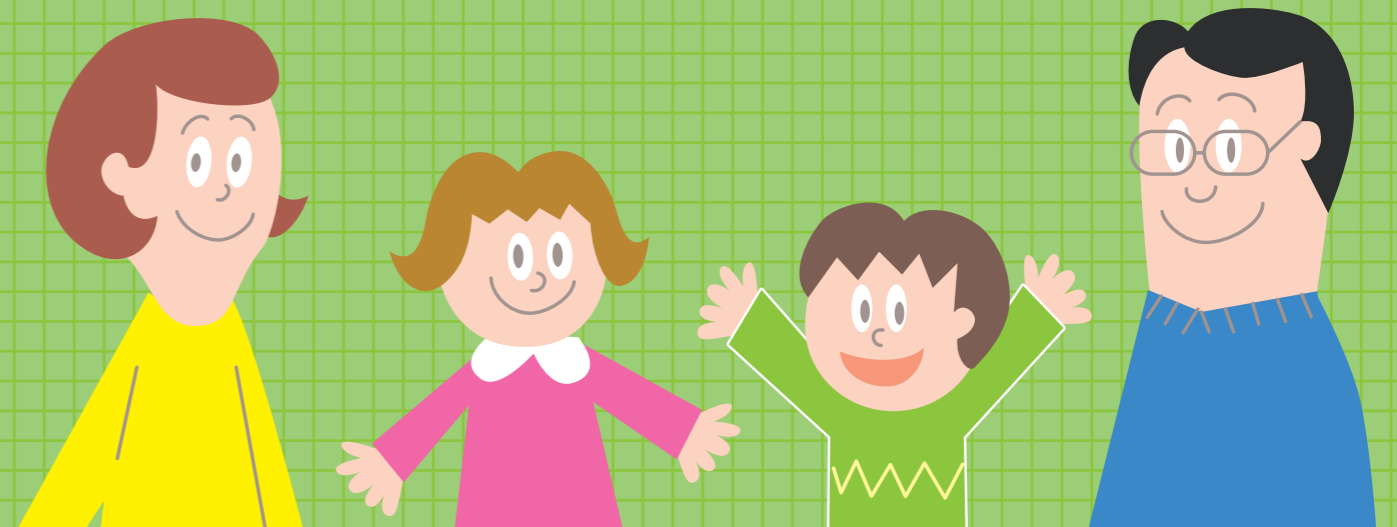


カーボンフットプリントに関する情報はこちら
<http://www.cfp-japan.jp/>



お問い合わせ先

■経済産業省 環境調和産業推進室 TEL: 03-3501-9271 FAX: 03-3501-7697
〒100-8912 東京都千代田区霞が関一丁目3番1号 e-mail: qqgdbg@meti.go.jp





Q このマークは何？

カーボンフットプリントマークよ。
でも、このマークで何がわかるのかしら？

A

製品が作られてから、使って、捨てるまでのライフサイクル全体で
どれだけCO₂が排出されているかがわかるんだよ



目印はこのマーク！

カーボンフットプリントマークは、“はかり”
をモチーフに、目に見えないCO₂を意識的に
「はかっている」イメージが伝わるようにデ
ザインされたマークです。



カーボくん

カーボンフットプリントマーク 表示商品の販売がスタート

2009年(平成21年)秋から、国のルールに従い、カー
ボンフットプリントマークの表示が認められた製品
の販売がスタートしました。2009年12月に開催され
た「エコプロダクツ2009」では、すでに市場で
流通している製品を含め、カーボンフットプリント
マークを貼付した製品の展示が行われました。
(27社62品目)

エコプロダクツ2009で製品を展示

27社62品目の商品が展示されました。(一部未検証含む)



これから表示予定の商品

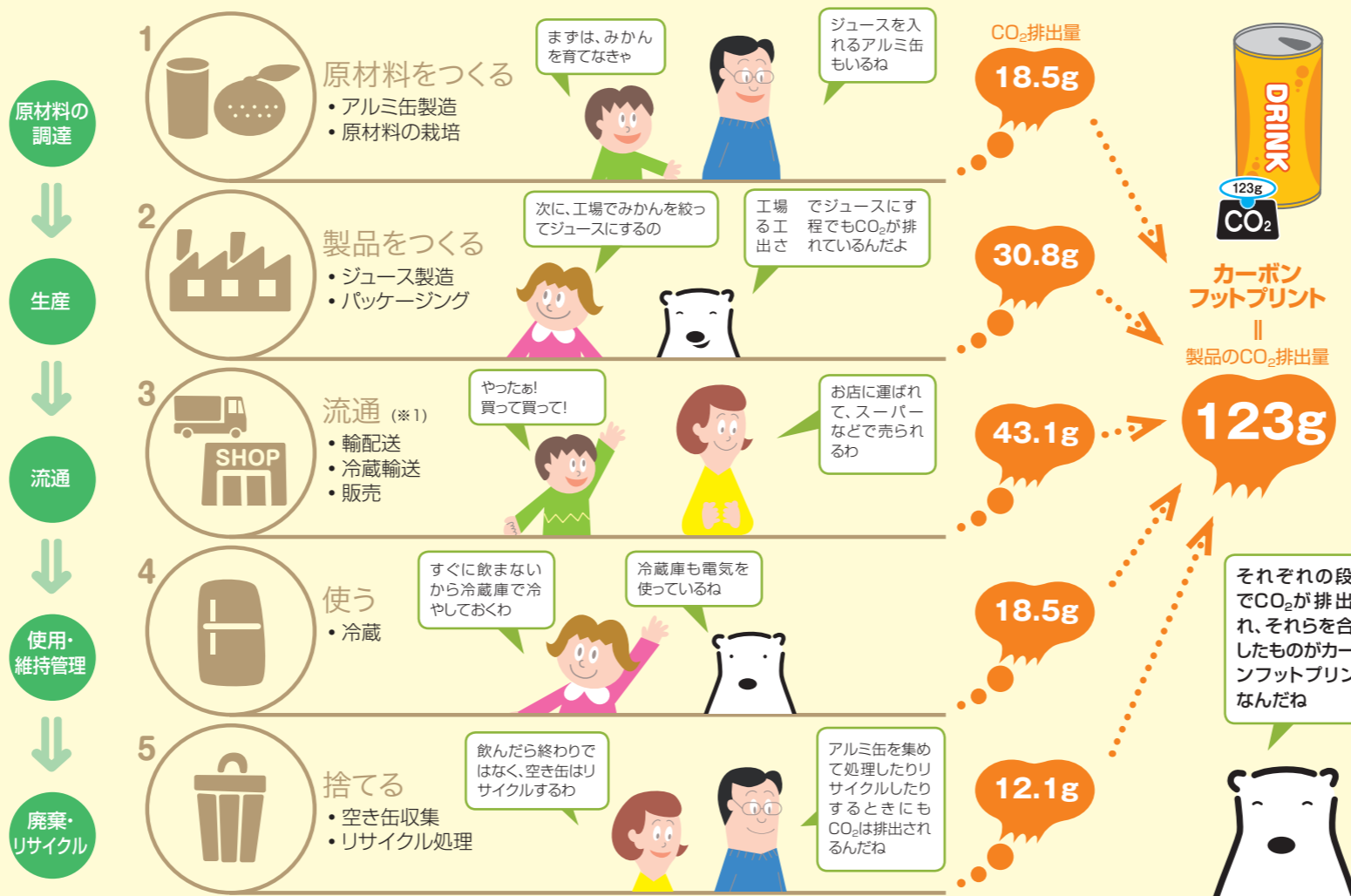


(2010年(平成22年)1月末時点)

カーボン フットプリントとは？

製品(商品・サービス)は、つく
られてから、捨てられるまでのラ
イフサイクル全体を通して、地球
温暖化の原因といわれている温室
効果ガスを排出しています。カー
ボンフットプリント(Carbon
Footprint of Products)は直訳
すると、「炭素の足跡」。製品のラ
イフサイクル全体で排出された温
室効果ガスの量をCO₂相当量に換
算し、それらを合算し表示したも
のです。

みかんの缶ジュースのライフサ
イクルを例に考えてみよう！



(※1) 試行期間中は、暫定的に「販売段階」の算定を対象外としています。

※数値は全て仮定です



Q

カーボンフットプリントは、どうして生まれたの？

A

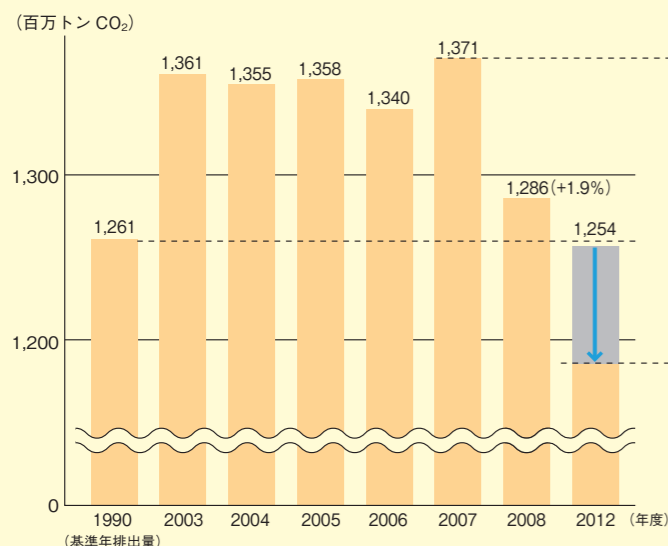
地球温暖化が世界共通の課題になっているね。解決策は、地球を暖める効果がある温室効果ガスの排出を減らしていくことなんだ。カーボンフットプリントは、みんなと一緒に、この課題に取り組んでいくため、製品のCO₂を「見える化」するツールとして誕生したんだよ



「CO₂の見える化」ツールで、みんなで取り組む温室効果ガス排出削減

日本は、京都議定書で2012年までに、国内の温室効果ガス排出量を1990年比で6%削減することを約束しています。この目標達成のための具体的な方策として、製品のCO₂を見える化するカーボンフットプリントの仕組みづくりへ向けた議論が活発化しました。製品のライフサイクルには、製造する事業者だけでなく、原材料の調達、生産、流通・販売、廃棄・リサイクルの段階などで多くの事業者が関わり、とりわけ、私たち消費者もその製品を使用し、廃棄・リサイクルする段階で関わっています。カーボンフットプリントは、製品をテーマに、事業者だけでなく私たちも一緒に、温室効果ガス排出削減に向けて考え、取り組んでいくためのツールなのです。

わが国の温室効果ガス排出量の推移と見通し



さらなる対策の推進が求められている

国内対策による排出量削減

森林吸収源 ▲3.8%

京都メカニズム ▲1.6%

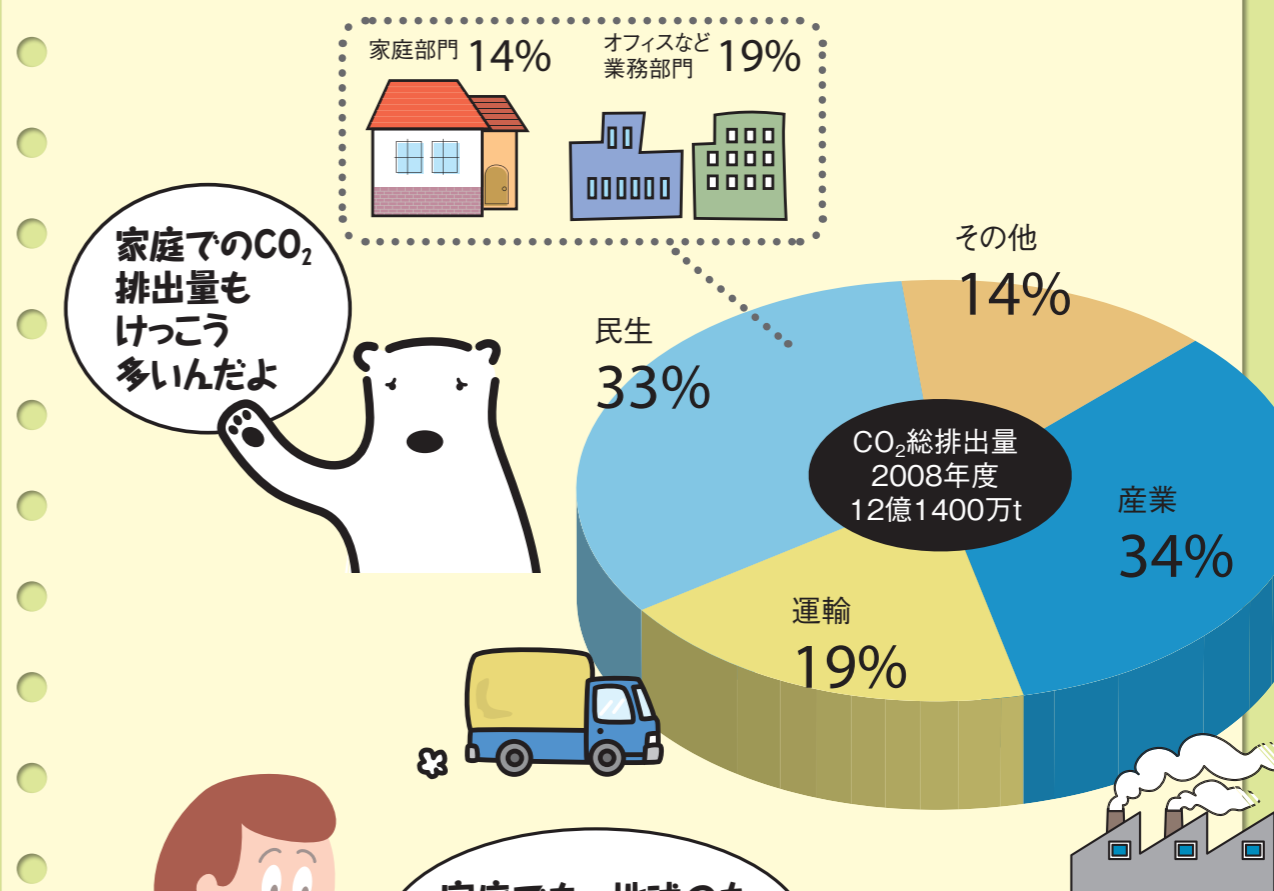
基準年比 ▲6.0% (京都議定書削減約束)

ここがみんなでがんばるところだね

ボクにもできることあるかな？



わが国のCO₂の総排出量の内訳



家庭でのCO₂排出量もけっこう多いんだよ



家庭でも、地球のためにできることから始めなくちゃね

CO₂が見えたら、取り組みやすいね



出典:環境省「平成20年度(2008年度)の温室効果ガス排出量(確定値)について」

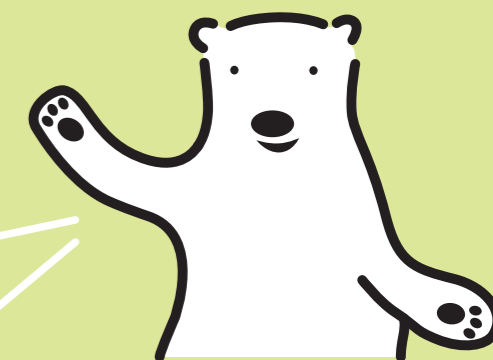


Q

どんな製品にもライフサイクルがあるの？

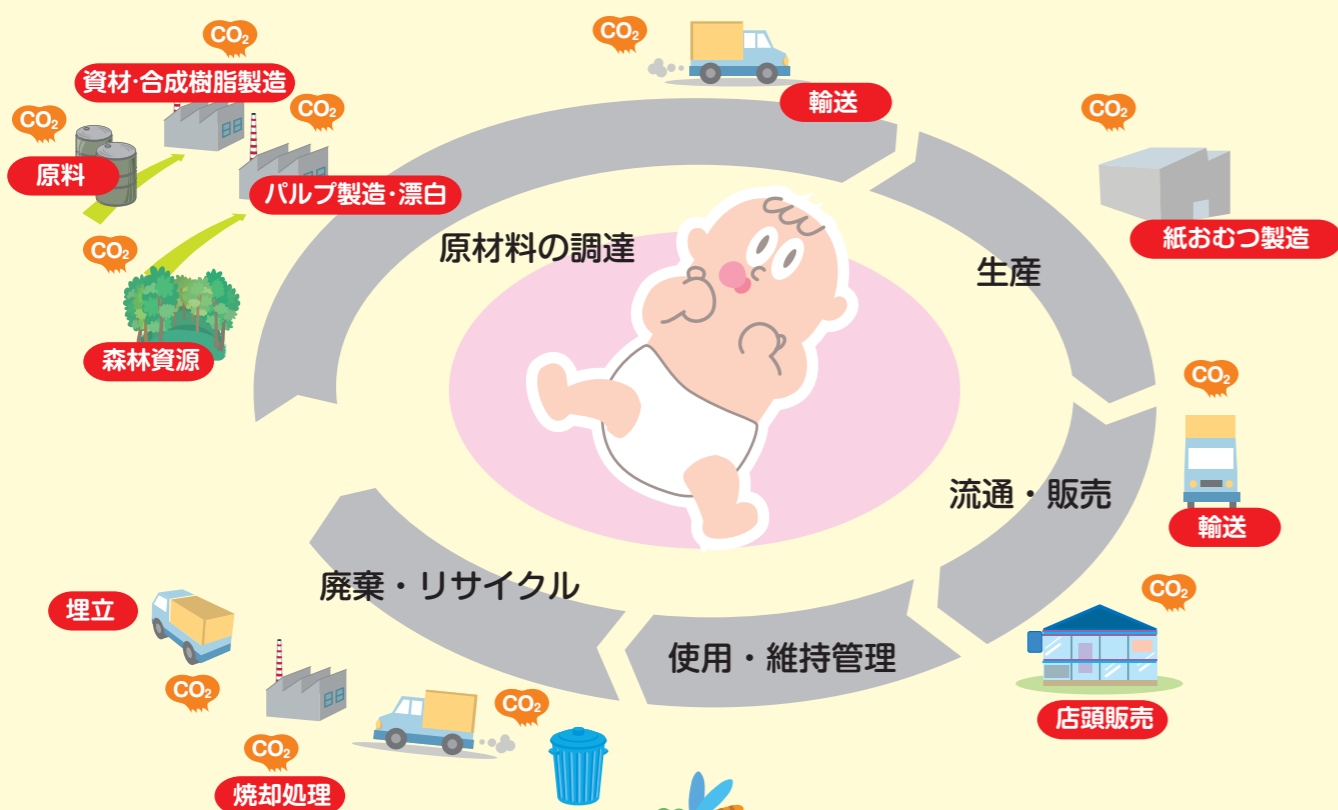
A

もちろん！
今度は紙おむつとレギュラーコーヒーのライフサイクルを見てみよう



紙おむつのライフサイクル(イメージ)

紙おむつは紙製品と思われがちですが、素材表示を見ると多くの石油製品が使われていることがわかります。吸水性の高い素材が開発され、紙おむつに使うパルプの量は少なくなり、薄くコンパクトになっています。



レギュラーコーヒーのライフサイクル(イメージ)

コーヒーは、赤道をはさんで南北緯25度の間のコーヒーベルトと呼ばれる熱帯地方で栽培されています。「原材料の調達」には、生産地でコーヒーを栽培・加工する工程、生産地からレギュラーコーヒーの生産工場まで運んでくる輸送工程などが含まれます。



参考資料：NACS（社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会）「商品の一生を知ろう～環境に配慮している商品や企業を選ぶために～」

このCO₂を全部足したのが、紙おむつのカーボンフットプリントだね

原材料調達段階、生産段階を見ても、多くの企業が関わっているのがわかるわ

ライフサイクルのことがわかったかい？

うん！ わかったよ！
コーヒーのライフサイクルって飲むことだけじゃないんだね

※上記製品のライフサイクルは、標準的なライフサイクルをあらわしたもので、実際のPCRで認定されたものではありません。(2010年(平成22年)1月時点)

※上記製品のライフサイクルは、標準的なライフサイクルをあらわしたもので、実際のPCRで認定されたものではありません。(2010年(平成22年)1月時点)



Q

カーボンフットプリントを
どんなふうにご利用していけばいいのかしら？

A

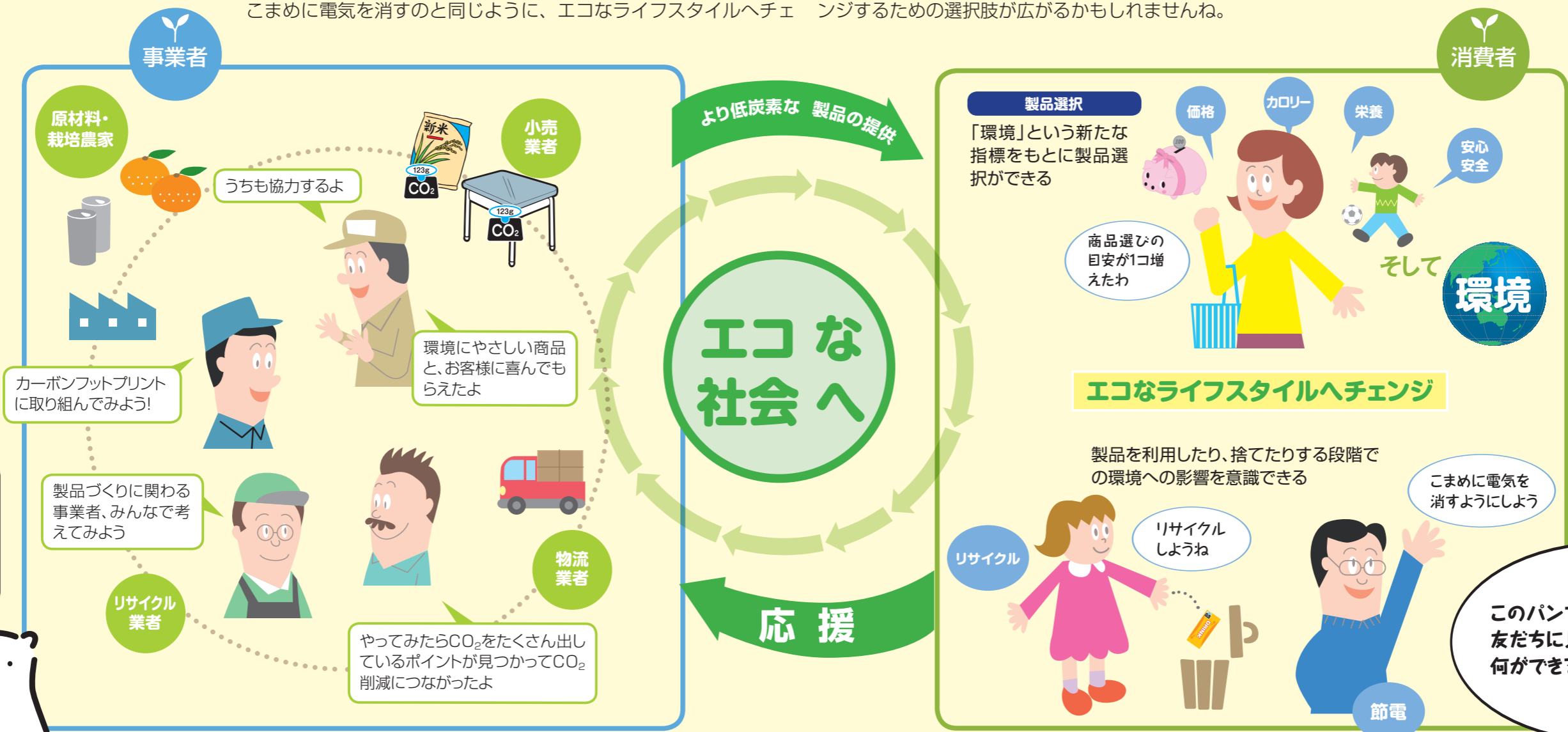
ライフスタイルをエコにかえるきっかけにしよう。カーボンフットプリントマーク付き製品を買って、環境に対して積極的に取り組んでいる企業を応援しよう



カーボンフットプリントマークは「環境」という商品選択の新しい指標

カーボンフットプリントマークにより、私たちは、「環境」という自分たちが製品に関わる段階での環境へ与える影響を意識するきっかけに電気を消すのと同じように、エコなライフスタイルへチェ

ンジするための選択肢が広がるかもしれませんね。新たな指標をもとに製品を選択できるようになります。また、かけにもなるでしょう。たとえば、エコバックを持ち歩いたり、



製品を買うことで、環境に対して積極的に取り組む企業を応援しよう!



このパンフレットを家族や友達たちに見せて、自分たちで何が出来るか考えてみよう





Q

カーボンフットプリントをどうやって算定するのか教えて？

A

まず、その製品をつくってから捨てられるそれぞれの工程でのCO₂排出量を求め、

まで、どんな工程があるかを調べるんだよ。すべて合計したものがカーボンフットプリントだよ



カーボンフットプリントの算定手順

カーボンフットプリントは、次のような手順で算定します。

STEP 1

製品のライフサイクル全体をたどってみよう

製品をつくってから捨てられるまで、どんな工程があるかを洗い出します。

STEP 2

各工程でのCO₂排出量を算定

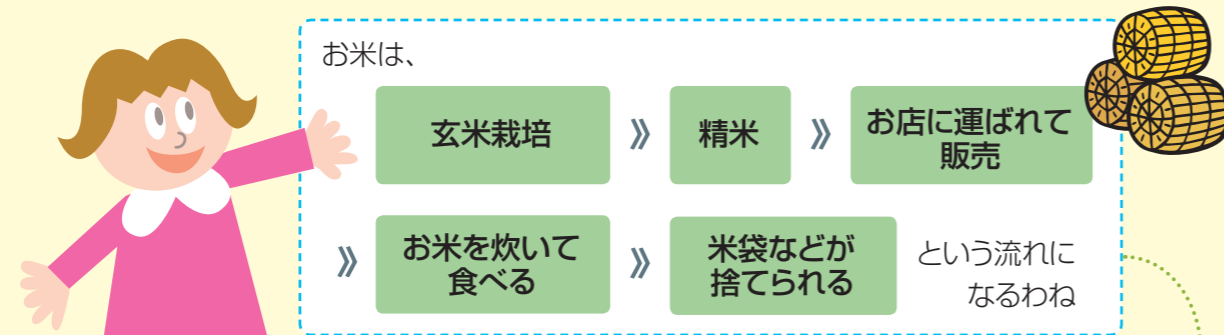
各工程の「活動量」の値「CO₂排出量

に、一定の活動当たりで発生するCO₂排出原単位」をかけて、CO₂排出量を算定します。

STEP 3

カーボンフットプリントの算定

各工程のCO₂排出量を合計して、算定します。



そうだね。それぞれの工程についても、くわしく確認していくよ。たとえば、「玄米栽培」は、



種もみを植えるときに、必要なのは、トラクターの燃料と農薬、ごみになるのは種もみが入っていた容器という感じね

例えば トラクターを使用する場合のCO₂排出量は、

活動量
(例)トラクターに使用するガソリンの量

×

CO₂ 排出原単位
(例)1ℓあたりのガソリンのCO₂排出量

||

CO₂ 排出量

だね

カーボンフットプリントの計算方法って会社によってバラバラでもいいの？

カーボンフットプリントは、商品カテゴリーごとの算定方法のルールを決めた「商品種別算定基準 (PCR)」に基づいて算定することになっているんだ。さらに、カーボンフットプリントの計算は、第三者の有識者による委員会での検証することになっているんだ

そのルールがあるから、どの会社の製品も平等な条件でカーボンフットプリントの計算ができるのね